



SILENT Brass™

Personal Studio™ STJ

取扱説明書

Owner's Manual

Benutzerhandbuch

Mode d'emploi

Manual de instrucciones

Manual do Proprietário

使用说明书

Руководство пользователя

사용설명서

使用説明書



日本語

English

Deutsch

Français

Español

Português

简体中文

Русский

한국어

繁體中文

JA EN DE FR ES PT ZH-CN RU KO ZH-TW

このたびはヤマハサイレントブラス™用パーソナルスタジオ™ STJ をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。パーソナルスタジオは、金管楽器に取り付けたピックアップミュートと接続することで、演奏音を消音しながらも、ミュートを付けていない状態での本来の音色を、イヤホンで体感しながら演奏できる機器です。また、USB ケーブルの接続により、演奏音や自分の会話音声をコンピューターやスマートデバイスに送ることができるので、それらの機器にインストールされたソフトウェアに演奏を録音したり、リモート会議アプリ経由でオンラインレッスンが可能になります。パーソナルスタジオの機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。

なお、ご一読いただいたあとも、不明な点が生じた場合に備えて、保証書と共に大切に保管していただきますようお願いいたします。

* SILENT Brass™ (サイレントブラス™)、Personal Studio™ (パーソナルスタジオ™)、Pickup Mute™ (ピックアップミュート™)、Brass Resonance Modeling™ (ブラス レゾナンス モデリング™)、および SILENT Brass™ ロゴはヤマハ株式会社の登録商標です。



Brass Resonance Modeling™ について

本製品には、ヤマハが開発した「Brass Resonance Modeling」技術が搭載されています。これは「金管楽器 (Brass) をミュートを付けない状態で演奏したときの共鳴 (Resonance) をモデル化 (Modeling) した特性で、ミュートの音色を補正する技術」です。違和感の少ない心地よい響きを演奏者にフィードバックすることで、ミュート演奏特有のストレスを軽減します。

- ※ Brass Resonance Modeling の効果を活かすために、イヤホンまたはヘッドホンの右左を正しく装着してください。
- ※ Brass Resonance Modeling に対応するピックアップミュート™ (PMX シリーズ) を接続し電源を ON にすると、各ミュートに最適な設定が呼び出されインジケーターが赤く点灯します。点灯のパターンは以下の通りです。

トランペット PM7X	● - ●
フリューゲルホルン PM6X	● ● - ●
トロンボーン PM5X	● ● ●
ホルン PM3X	● ● ● ●

ユーフォニアム PM2X	● - - ●
チューバ PM1X	- - ● ●
対象外のミュート * 設定は無効となります。	- - -

● : 短く点灯 - : 長く点灯

※ ミュートを接続していない場合、インジケーターは点滅します。




安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。



ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、下表のような意味があります。


 注意喚起を示す記号	 禁止を示す記号	 行為を指示する記号
---	---	---

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。


 警告 死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	 注意 「傷害を負う可能性が想定される」内容です。	ご注意 「故障、損傷や誤動作、データの損失の発生が想定される」内容です。
--	--	--

警告


分解禁止

 本製品を分解したり改造したりしない。
感電や火災、けが、または故障の原因になります。


水に注意


 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところや水がかかる場所で使用しない。
内部に水などの液体が入ると、火災や感電、または故障の原因になります。

火に注意

 本製品の近くで、火気を使用しない。
火災の原因になります。

電池

 ● 電池を火の中に入れてない。
● 電池を下記の場所に置かない。
- 直射日光のあたる場所（日中の車内など）や火の近くなど極端に温度が高くなる場所
- 温度や気圧が極端に低い場所
- ほこりや湿気の多い場所
破裂により、火災やけがの原因になります。

 ● 指定（11 ページ）以外の電池を使用しない。
● 電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。
● 種類の異なる電池を一緒に使用しない。
● +/ - の極性表示とは異なった方向に電池を入れない。
● 電池を分解しない。
● 長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体に入れたままにしない。
● 使い切りタイプの乾電池は充電しない。

電池から液漏れが発生し、液に触れると失明や化学やけどなどのおそれがあります。また、本体の損傷の原因にもなります。



電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。液に触れると失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。



充電式電池を使用する場合は、電池の取扱説明書の指示に従い、指定された充電器、また指定された温度の範囲内で充電する。

誤った充電は、液漏れ、発熱、破裂、故障の原因になります。



電池は乳幼児の手の届くところに置かない。お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



電池と金属片と一緒にポケットやバッグなどに入れて携帯、保管しない。電池がショートし、破裂や液漏れにより、火災やけがの原因になります。

異常に気づいたら



下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電池を本体から抜く。

- 製品から異常なおいや煙が出た場合
- 製品の内部に水や異物が入った場合
- 使用中に音が出なくなった場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。

注意

設置



不安定な場所に置かない。本製品が落下して故障したり、けがをしたりする原因になります。

接続



すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。



演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。聴覚障害または機器の損傷の原因になります。

取り扱い



本体の上に乗ったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。本体が破損したり、お客様やほかの方々がけがをしたりする原因になります。



大きな音量で長時間使用しない。聴覚障害の原因になります。特にヘッドホンを使用する場合はご注意ください。万一、聴力低下や耳障りを感じた場合は、専門の医師にご相談ください。



イヤホン/ヘッドホンがお肌に合わないときはすぐに使用を中止する。使用を続けると、炎症やかぶれの原因になります。

●不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

- ・ 使用後は、必ず電源を切りましょう。
- ・ [⏻](スタンバイ / オン) スイッチを切った状態 (電源ランプが消えている / 画面表示が消えている) でも微電流が流れています。[⏻](スタンバイ / オン) スイッチが切れているときの消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電池を本体から抜いてください。
- ・ 使用済みの電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

ご注意

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 製品の取り扱いに関する注意

- ・ テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。本製品またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。
- ・ スマートフォン、タブレット端末などのスマートデバイスのアプリと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためスマートデバイスの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
- ・ 使用環境により、強い電波の影響を受けると、まれに楽器が誤動作することがあります。
- ・ 直射日光のあたる場所 (日中の車内など) やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。本体が変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- ・ 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体が変色 / 変質する原因になります。
- ・ お手持ちの楽器を収納するとき、楽器本体に付属のケーブル類を密着させないでください。楽器表面が変色するおそれがあります。もし楽器表面が変色してしまった場合は、通常のお手入れ方法で拭き取れます。

■ 製品のお手入れに関する注意

- ・ お手入れの際は、乾いた柔らかい布、または水を含ませた柔らかい布を固くしぼってご使用ください。ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色 / 変質する原因になりますので、使用しないでください。

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- ・ この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
- ・ iPhone、iPad、Lightning は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・ Android は Google LLC の商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

■ 廃棄に関するお知らせ

- ・ 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

付属品

以下の付属品が入っていることをご確認ください。

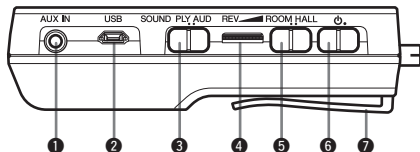
- ・ マイク付きステレオイヤホン × 1
- ・ USB ケーブル × 1
- ・ 取扱説明書 (本書) × 1

* パーソナルスタジオ単品をご購入のお客様は、ピックアップミュートを別途ご購入ください。



各部の名称と機能

■ 製品右側面



① AUX IN 端子 (ステレオ・ミニフォンジャック)

オーディオプレーヤーなどの外部機器の出力端子と、この端子を市販のオーディオケーブルで接続すると、外部機器の音をバックに演奏できます。

* 外部機器の音量は、外部機器のボリュームで調節してください。

② USB 端子

micro USB Type-B 端子です。付属の USB ケーブルを使ってコンピュータやスマートデバイスと接続します。接続方法は 10 ページをご覧ください。

③ サウンド切替スイッチ

楽器を吹奏したときの聴こえ方を切り替えます。

[PLY] では自分が楽器を演奏している状態を再現した聴こえ方になります (PLAYER モード)。個人で練習する時に適しています。

[AUD] では自分が奏者の前で演奏を聴いている状態を再現した聴こえ方になります (AUDIENCE モード)。演奏音をコンピュータやスマートデバイスに出力する時に適しています。

④ リバースダイヤル

残響効果のかかり具合を調節します。

⑤ リバースタイプスイッチ

残響効果の種類 (ルーム、ホール) を切り替えます。

⑥ [〇] (スタンバイ / オン) スイッチ

電源のスタンバイ / オンを切り替えます。スイッチを “.” に合わせてスライドすると電源が入り、インジケーターが青く点灯します。

* スイッチの操作は、必ずステレオイヤホンやヘッドホンを耳から外した状態で行ってください。

● オートパワーオフ機能について

本製品には、無駄な電力消費を防ぐため、MUTE IN 端子から 30 分間入力がなかった場合、自動的に電源が切れる「オートパワーオフ」機能が内蔵されています。オートパワーオフ機能により電源が切れた場合は、電源スイッチを一度 OFF にしてから、再度 ON (再起動) にしてください。また、オートパワーオフ機能を解除したいときは、以下の手順をご覧ください。

1. 電源を切った状態で、リバースタイプスイッチを [HALL] にします。
2. 電源をオンにしてから 1 秒以内に、リバースタイプスイッチを [HALL] から [ROOM] に切り替え、速やかに [HALL] に戻します。

設定されると、電源のインジケーターが赤く 2 回点滅します。

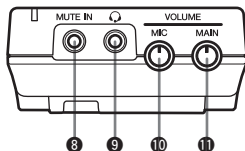
NOTE

オートパワーオフの設定は本体に保存されません。

⑦ クリップ

本製品をズボンのベルトやポケットなどに掛けるためのクリップです。

■ 製品上面



8 MUTE IN 端子

ヤマハピックアップミュートからのケーブルを接続します。

- * 接続は必ずパーソナルスタジオ本体の電源スイッチを OFF にした状態で行ってください。
- * MUTE IN 端子は電源供給も兼ねていますので、ヤマハピックアップミュート以外の機器は接続しないでください。

9 [] HEADSET 端子 (4 極ミニフォンジャック)

付属のマイク付きステレオイヤホン (CTIA 規格準拠)、または市販のステレオイヤホンやヘッドホンを接続します。外部出力端子も兼ねており、市販のオーディオケーブルで接続すると外部機器に録音できます。

- * ステレオイヤフォンを接続したときに最適となるように音質が調整されています。それ以外の接続をした場合、音質が劣化したように聞こえる可能性があります。
- * ステレオイヤフォンから聞こえる MUTE IN 端子経由の演奏音は、SilentBrass を使用せずに演奏したときに近い左右バランスで聞こえるように調整されています。

- * コンピューターなどの「電源供給機能付き (プラグインパワー対応)」マイク入力端子 (ライン入力兼用を含む) に接続しないでください。故障の原因になります。
- * マイク付きステレオイヤホンのマイクの音声は、USB Audio にだけ出力されます。
- * 市販のイヤホンやヘッドホンをご使用の際は 3 m 未満の長さのものをご使用ください。

10 マイクボリュームコントロール (VOLUME / MIC)

9 に接続した付属のマイク付きイヤホンのマイク音量を調節します。

NOTE

演奏音だけを録音する場合は、ノイズを減らすためマイクボリュームコントロールを最小にします。

11 ボリュームコントロール (VOLUME / MAIN)

PHONES 端子や USB 端子に出力される音量を調節します。



電池のセット / 交換

本機の電源には、単三形アルカリ電池またはニッケル水素電池*をお使いください。

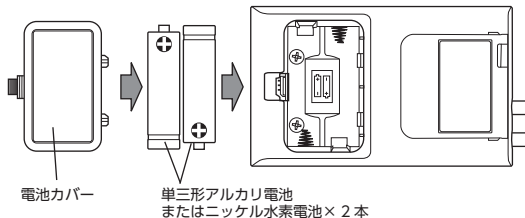
* ニッケル水素電池の場合、その製品の放電特性によっては正常に動作しない場合もございます。

電池の交換は、必ず電源スイッチを OFF にしてから行ってください。

1. 本体裏面の電池カバーを外し、古い電池を取り出します。
2. 下記イラストの+/-の極性表示通りに新しい電池を入れてください。
3. 電池カバーを閉めます。

* 電池の残量が少なくなると、インジケーターが赤く点灯します。さらに残量がなくなると自動的に電源が切れます。すみやかに新しい電池と交換してください。

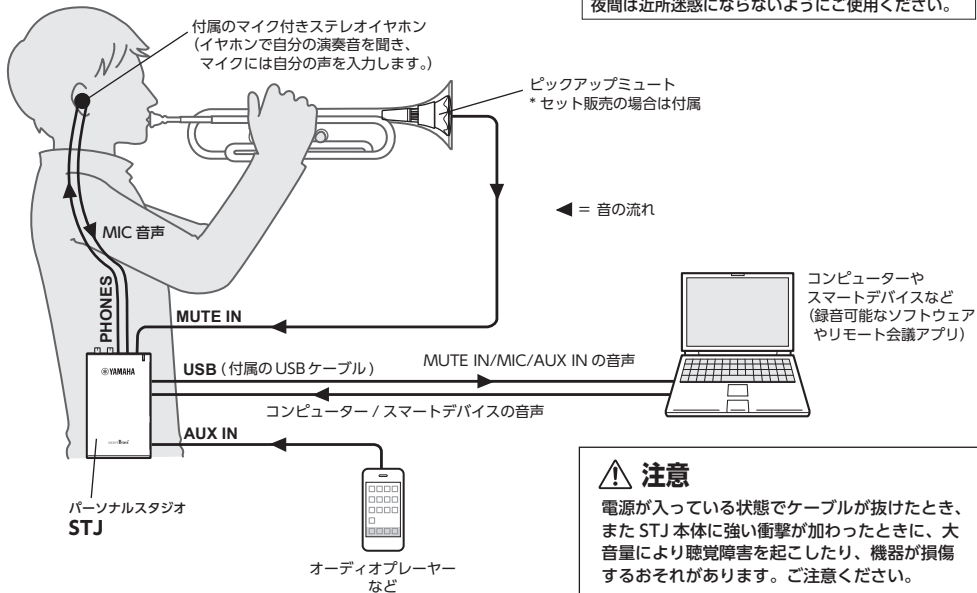
* 使用する電池については、「安全上のご注意」(3 ページ)に従ってください。





サイレントブラスの使いかた

夜間は近所迷惑にならないようご注意ください。



⚠ 注意

電源が入っている状態でケーブルが抜けたとき、
また STJ 本体に強い衝撃が加わったときに、大
音量により聴覚障害を起こしたり、機器が損傷
するおそれがあります。ご注意ください。

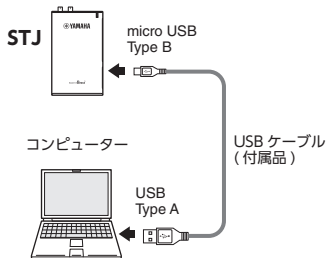


コンピューターやスマートデバイスと接続して使う

本製品とコンピューターやスマートデバイスを USB ケーブルで接続すると、ピックアップミュートで収録した演奏音や付属のイヤホンのマイクに入力した自分の声をコンピューターやスマートデバイスに送ったり、コンピューターやスマートデバイスのオーディオを聞くことができます。

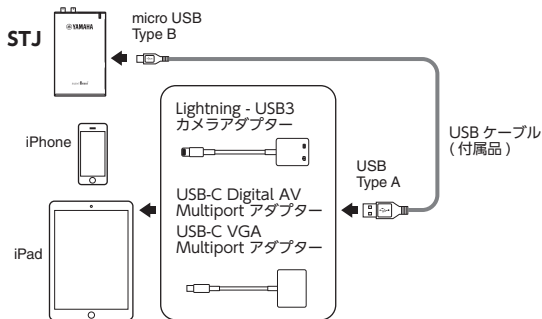
- * 変換アダプターは市販のものをお買い求めください。
- * USB ケーブルは付属のものをお使いください。市販の USB ケーブルをご使用の際は 3 m 未満の長さのものをご使用ください。
- * 接続したコンピューターやスマートデバイスのオーディオの音量は、コンピューターやスマートデバイス側で調節してください。
- * コンピューターやスマートデバイスと接続する際は、本製品の電源をオンにしてから、USB ケーブルをつないでください。
- * 接続機器が STJ を認識しない場合は、電源を入れたまま USB ケーブルを抜き挿ししてください。

■ コンピューターとの接続方法



- * 音楽制作ソフトと使用する際、Windows 10 64 ビットをお使いの場合は、ヤマハ公式サイトより Yamaha Steinberg USB ドライバーを入手し、インストールしてください。

■ iPhone/iPad との接続方法

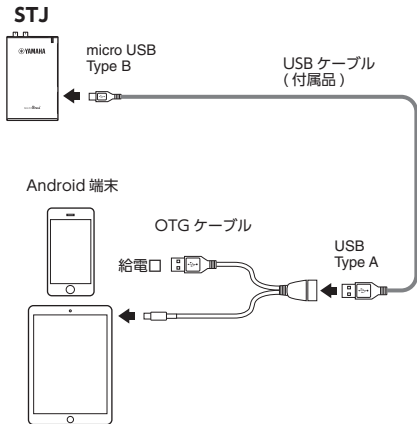


- * 変換アダプターを使用する際は、必ず電源を供給した状態でお使いください。
- * 変換アダプターは、本製品発売時の最新の情報です。



仕様

■ Android 端末との接続方法



- * 変換アダプターを使用する際は、必ず電源を供給した状態でお使いください。
- * 変換アダプターは、本製品発売時の最新の情報です。

- 接続端子 MUTE IN、AUX IN、PHONES、USB (micro USB Type-B)
 - コントロール ボリュームコントロール、マイクボリュームコントロール、リバーブタイプスイッチ、リバーブダイヤル、スタンバイ/オンスイッチ、サウンド切替スイッチ
 - 電源 単三形アルカリ電池またはニッケル水素電池×2本 (DC 3 V)
 - 電池寿命 アルカリ電池 約 16 時間
ニッケル水素電池 約 14 時間
* 使用状況により異なります
 - 寸法 70.2 (W) × 30 (D) × 121.3 (H) mm
 - 質量 112 g (電池は含みません)
 - 付属品 マイク付きステレオイヤホン (CTIA 規格準拠) × 1
USB ケーブル × 1
取扱説明書 (本書) × 1
- ・ この取扱説明書では、発行時点の最新仕様で説明をしております。取扱説明書の最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

保証とアフターサービス

保証書

- 保証書は、お買い上げ店による必要事項（お買い上げ日、販売店名）の記入をご確認のうえ、お受け取りください。
- 必要事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

アフターサービス

- 万が一不具合が起きたときは、まず、取扱説明書をもう一度お読みになり、原因を調べてください。それでも不具合が悪いときは、お買い上げの販売店、または下記窓口にご相談ください。
- 保証期間中の修理について
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

ご相談窓口のご案内

製品の機能や取り扱いについては、最寄りのヤマハ特約楽器店、または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 管弦打楽器ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-012-808**
(全国共通番号) 全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

上記番号でつながらない場合は、下記番号におかけください。

053-411-4744

営業時間： 月曜日～金曜日 10:00～17:00
(土日・祝日・センター指定定休日を除く)

ホームページ： <http://jp.yamaha.com/support/>

●保証期間経過後の修理について

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。有寿命部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

有寿命部品の例

ポリウムコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、ドラムパッドなど

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造切後8年です。

修理に関するお問い合わせ

◆ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル  **0570-012-808**
(全国共通番号) 全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

上記番号でつながらない場合は、下記番号におかけください。
053-460-4830

営業時間： 月曜日～金曜日 10:00～17:00
(土日・祝日・センター指定定休日を除く)

◆修理品お持込み窓口

東日本サービスセンター
〒143-0006 東京都大田区平和島 2-1-1 京浜トラックターミナル 14号棟 A-5F
西日本サービスセンター
〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 1丁目 13-17 ナンバ株式会社本二ツセイビル 7F
受付： 月曜日～金曜日 10:00～17:00
(土日・祝日・センター指定定休日を除く)

*サービスセンターへの電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10 番 1 号

YAMAHA CORPORATION

10-1 Nakazawa-cho, Naka-ku, Hamamatsu, 430-8650 Japan

Yamaha Global Site
<https://www.yamaha.com/>

Yamaha Downloads
<https://download.yamaha.com/>

© 2023 Yamaha Corporation

Published 01/2023

2023年1月 发行

IPES-A0

VFU6650